

哲学委員会現代における「いのち」を考える分科会
(第26期・第4回)
議事要旨

日 時：令和6年8月25日（木）19：00～21：30

会 場：オンライン会議

出席者：安藤、土井、吉水、島藺、加藤、香川、木村、小島、建石、田坂、西村、川端
以上12名

オブザーバーとして、波多野真弓氏（埼玉県立大学助教）が参加（議事3まで）

議事

1. 報告：安藤泰至先生（鳥取大学、分科会委員長）「安楽死をめぐるメディア報道」
約1時間10分の報告ののち、10分程度参加者でディスカッションを行った。

2. オブザーバーの波多野真弓氏より「PLAN75 シネマカフェ」の参加者アンケートの
分析が約40分程度報告され、15分程度意見交換を行った。

3. 前回の分科会議事録の確認

第3回議事録の内容について確認し、承認された。

4. 次回分科会について

- ・安藤先生から次回の参考人として高山佳奈子先生（京都大学教授・刑法学専門）を招聘する提案がなされ、了承された。
- ・可能であれば、対面込のハイブリッド方式で開催。
- ・今年度一度は対面で開催したい旨、安藤先生から確認された。
- ・事務局からは、現在作業中の夏季部会の旅費清算後の残額をふまえ金額を調整するとの連絡あり。
- ・次回日程は執行部で調整のうえ、MLと伝助で調整することとなった。

5. その他

今後の方向性について土井先生、島藺先生、香川先生、建石先生からコメントがなされた。